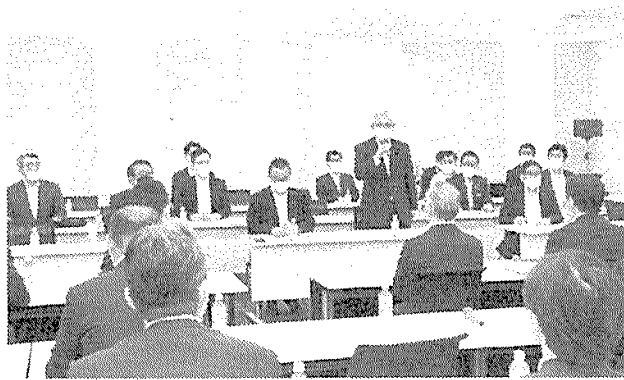


復興庁などから 取り組みを聴取

党加速化本部

公明党の東日本大震災復興加速化本部（本部長＝井上義久副代表）は16日、衆院第2議員会館で会合を開



き、復興庁などから来年度以降の復興の取り組みなどについて聞いた【写真】。井上本部長は、同本部で

今月5日から2日間、福島県の被災地を視察したことに触れ、「福島の方々の古里に対する思いは大変強い。その思いに答えなければならぬ」と強調した。

復興庁からは、岩手・宮城の復興局を課題が集中する沿岸部に移設することや、福島県の被災地への移住・関係人口の増加を支援するなどの方針を聞いた。また、経済産業省から、特定復興再生拠点区域（復興拠点）外を巡る対応の経緯について説明を受けた。